

「まちの未来づくりに想いを紡ぐ遺贈寄付に関する協定」を締結しました

3月18日(水)、揖斐川町役場公室で、揖斐川町への遺贈寄付を希望される方に対し、寄付者の遺志が円滑に実現される体制を構築することを目的に、揖斐川町と(株)大垣共立銀行との間で協定を締結しました。

揖斐川町は、町に貢献したいという相談者の意思をつなぎ、(株)大垣共立銀行は、東海3県に本店を置く金融機関では初めて信託業務の兼営認可取得をしております、個人では困難な遺言書作成等において、専門的な知見による助言などを行います。

締結式では、富田町長と(株)大垣共立銀行森田常務取締役が協定書に署名を行い、富田町長は、「揖斐川町を想う遺贈寄付者の意思を、未来づくりに生かし、紡いでいきたい」と挨拶しました。



▲調印式の様子

いびがわゆめパークがオープンしました

3月19日(木)、上南方市内の「いびがわゆめパークTo・Le・Mo(トゥールモ)」で、竣工式を行いました。

この公園は、揖斐川町第2次総合計画における基本目標の一つである「安心な暮らしをみんなで支えるまち」の実現を目指し、住みよいまちづくり、子育てしやすい環境づくりを推進するため整備しました。

式典の後、一般開放するとオープンを待ちわびていた子どもたちが駆け出し、滑り台やブランコなどで元気よく遊んでいました。

今後、この公園が子どもたちの元気で明るい笑い声の絶えない空間となりますよう、施設管理の充実を図っていきます。



▲元気に遊ぶ子どもたち

いびがわ図書館が完成しました

3月26日(木)、揖斐川町上南方市内の「いびがわ図書館」が完成し、竣工式を行いました。

いびがわ図書館は、揖斐川町第2次総合計画における基本目標の一つである「豊かな人間性と郷土愛を育むまち」の実現を目指し、豊かで美しい森林づくりや町民と森のふれあいなど、木に親しむ活動を推進するため整備しました。

この施設は、岐阜県産の杉やヒノキをふんだんに使用し、県内初のCLT(板の層を各層で互いに直交するように積層接着した厚型パネル)工法で建設されており、木のぬくもりと温かさが感じられる造りとなっています。



▲竣工式後に行った内覧の様子

友好都市

芽室町 だより

人事交流2年目です!

友好都市提携の取り組みとして、昨年4月から人事交流を再開しました。

芽室町から揖斐川町への派遣は、昨年から継続して中島華子職員が派遣され、揖斐川町の皆さんからたくさんのご意見を学び、揖斐川町のため、芽室町のために頑張りますので、2年目もどうぞよろしく願います。

揖斐川町からは、新たに立川俊樹職員が派遣されています。

慣れない土地での生活は大変だと思いますが、北海道でしかできない体験や芽室町の良いところをたくさん味わって、楽しく過ごしていただくとともに、揖斐川町の良さを再認識して、揖斐川町のため、芽室町のために頑張ってくださいと思います。

1年間、どうぞよろしく願います!

○立川さんコメント

今年度から、芽室町役場へ派遣となりました立川俊樹です。

芽室町での貴重な1年間を通し、積極的に特色ある文化や産業を学び、様々な取り組み等に触れ体験していきたいと思っております。また、人事交流が再開し2年目となりますが、両町が友好都市として更によりよいものとなるよう精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願いたします。

